

遊休農地を活用した農産物等のマーケティングについて

平成 22 年 1 月
長野県農業会議

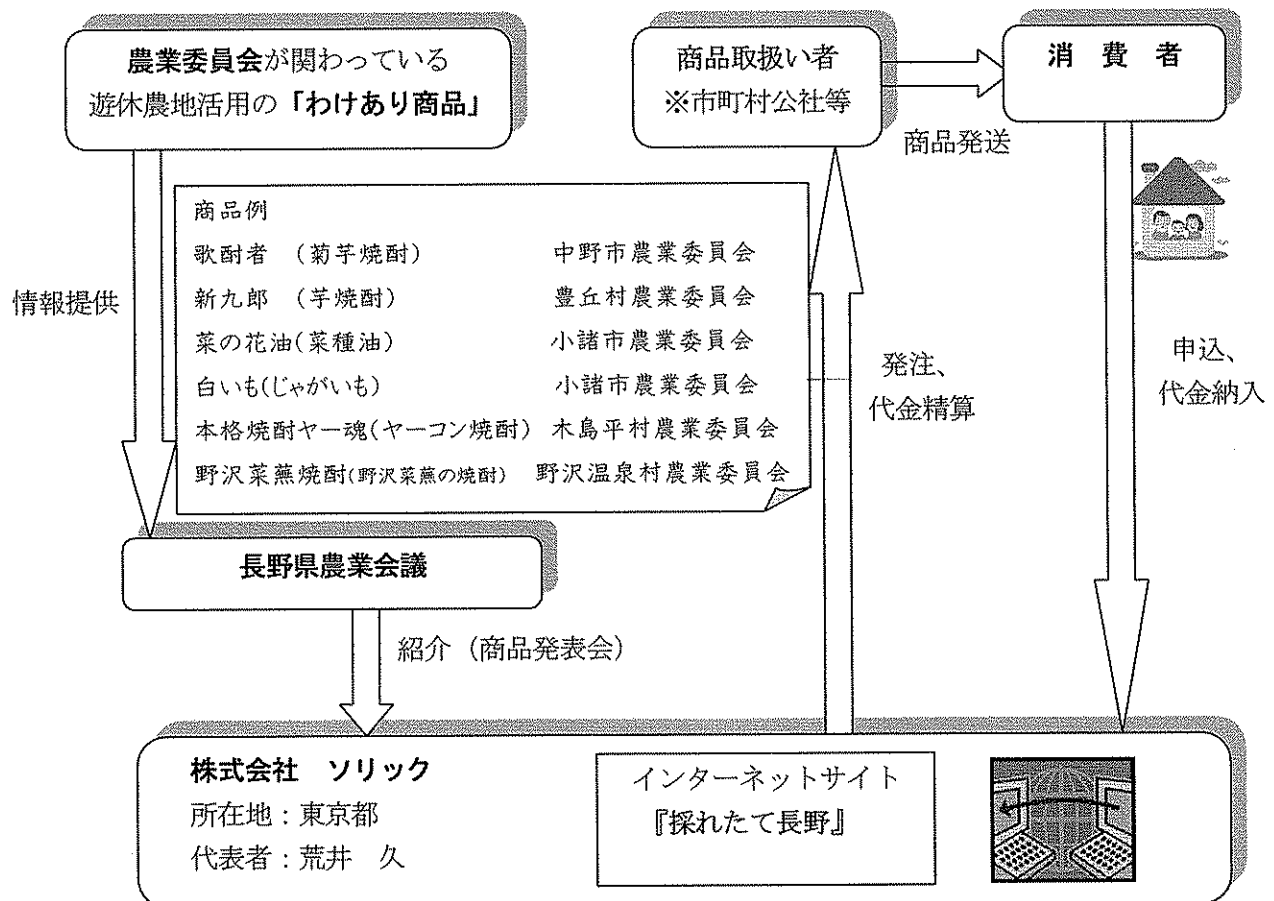
1 目的(趣旨)

遊休農地の増加は農村の地域課題となっており、市町村農業委員会においても有効活用に向け積極的な取組を進めている。こうした取組の成果として焼酎や菜種油が商品化されているが、消費者への訴求方法が少ない販売面で苦慮している現状である。

このため、地域の農地や環境を守る「わけあり商品」としてマーケティングに取り組む。

2 事業の流れ

農業委員会が販路拡大を希望する遊休農地を活用して生産された農産物やその加工品を通販業者に紹介し、その通販業者のインターネットサイト上で商品とそれにまつわる情報(物語)を付加し消費者への販売展開を図る。



3 スケジュール

- 1月 市町村農業委員会へ商品照会
- 2月 商品発表会を実施し、取り扱い商品の絞り込み
- 3月 ソリックホームページ『採れたて長野』 <http://www.toretatenagano.com/> に商品をサイトアップ

4 その他

販売代金は、商品取り扱い者と(株)ソリックで相談の上、決定。